

集落活動センター

◆集落活動センターの取り組み状況について(平成24年度実施予定分)

【活動区分】 ①集落支援サポート ②生活支援サービス ③安心安全サポート ④健康づくり ⑤防災活動 ⑥鳥獣被害対策 ⑦交流・定住サポート ⑧農産物等の生産・販売 ⑨特産品づくり・販売 ⑩エネルギー資源活用 ⑪その他

市町村名	地区名	構成集落	集落数	世帯数	人口	高齢化率	役場からの距離	拠点施設	実施主体(組織など)	活動区分	活動内容(予定) *計画・構想段階の内容を含む
本山市	汗見川	立野坂本屋所沢ヶ内瓜生野七戸	6	104	216	59.0	15km	汗見川ふれあいの郷 清流館	汗見川活性化推進委員会 【部会】 ○森づくり推進部会 ○地域づくり推進部会 ○人づくり・健康づくり推進部会	②生活支援サービス ③安心安全サポート ⑤防災活動 ⑥鳥獣被害対策 ⑦交流・定住サポート ⑧農産物等の生産・販売 ⑨特産品づくり・販売 ■6/17開所	○特産品づくり・販売 ・「シソジュース」、「ユズジュース」、「そば」、「味噌」等既存の商品のブラッシュアップ、販売拡大 ・山菜などを活用した加工品の開発等、新たな商品づくりなど ○体験・交流活動 ・情報発信の充実による「清流館」を核とした宿泊客、交流人口の拡大 ・「岸つつじツアー」、「森のおきやく」などの交流イベントや体験メニューの充実、新たな資源の掘り起こし ○農産物の生産、販売 ・葉草や野菜等の栽培など ○高齢者等の生活支援の仕組みづくり ・買い物支援や移動手段の確保など、高齢者を地域で支える仕組みづくり ○安心安全、健康づくりのための集いの場づくり ・見守り活動の実施 ・「あつたかふれあいセンター」と連携した活動や食改善活動等による地域の「集い」の場づくり ○防災活動 ・地域防災体制の充実、ヘリポートの活用など ○鳥獣被害対策 ・地域ぐるみでの取り組み推進、シカ肉などのジビエの開発、販売
土佐町	石原	有間峯石原西石原東石原	4	194	395	46.8	11km	旧石原小学校	いしはらの里協議会 【部会】 ○直販部 ○共同作業支援部 ○新エネルギー部 ○集い部	①集落活動サポート ②生活支援サービス ③安心安全サポート ⑦交流・定住サポート ⑧農産物等の生産・販売 ⑨特産品づくり・販売 ⑩エネルギー資源活用 ■7/1開所	○特産品づくり・販売 ・山菜の加工品など、地域産品の開発 ・国道沿いでの直販所の設置、JA資材倉庫の活用による販売促進 ○交流・定住サポート活動 ・旅館跡等を活用した宿泊所、喫茶、居酒屋等の経営等による交流促進 ・旧小学校の利活用による交流活動の推進 ○集落活動サポート ・農作業、共同作業等支援、人員派遣など ○安心安全サポート、健康づくり ・旧保育所、集会所等を活用した「あつたかふれあいセンター」や子育て支援の実施 ○生活支援 ・集出荷等と連携したデマンドなど地域内交通の仕組みづくり ○新エネルギーの活用 ・大学等の研究機関との連携による小水力発電、太陽光発電等の検討 ○集いの場づくり ・学校施設、空き店舗、JA店舗等の有効活用などによる場づくり
仁淀川町	長者	木半夏宮首中ノ瀬上中ノ瀬下古田石井野打置西古城山東古城山寺野竹谷宮ヶ坪日鉄宮ヶ坪五味谷	14	307	723	34.1	14km	だんだんの里(新築)	だんだんくらぶ 【部会】 ○農業部門 ○イベント部門 ○レストラン部門 ○福祉部門 ○観光部門	②生活支援サービス ③安心安全サポート ⑤防災活動 ⑦交流・定住サポート ⑧農産物等の生産・販売 ⑨特産品づくり・販売 ■12/1開所予定	○交流事業の拡大 ・「花しょうぶまつり」、「七夕まつり」、「キャンドルナイト」など、各種交流イベントの充実、強化 ・地域の食材を活用した農家レストランの開設など ○特産品づくり、販売 ・棚田ブランドの加工品の生産、販売 ○農産物等の生産、販売 ・米、ジャガイモなど棚田ブランドの農産品づくり ・耕作放棄地の解消に向けた取り組み(中山間地域等直接支払交付金の活用) ○安心、安全のサポート活動 ・見守り活動等による高齢者を地域で支える仕組みづくり ・学校帰りの子供や高齢者等が集える場づくり ○防災活動 ・地域防災体制の充実、ヘリポートの活用
梶原町	初瀬	上折渡下折渡影野地大野地佐渡初瀬本村仲久保	7	74	158	46.8	15km	鷹取の家	集落活動センター「はつせ」推進委員会	①集落活動サポート ②生活支援サービス ③安心安全サポート ④健康づくり ⑤防災活動 ⑥鳥獣被害対策 ⑦交流・定住サポート ⑧農産物等の生産・販売 ⑨特産品づくり・販売 ■25年1月開所予定	○韓国との交流を生かした特産品づくり ・「鷹取キムチ」や「キムチドレッシング」等既存の人気商品の販路拡大 ・韓国との交流を生かした新たな商品の開発、販売 ○食の里づくり ・韓国レストランを核とした食を通じた「知る人ぞ知る癒しの隠れ家(里)」構想の推進 ・鷹取山や北川川など地域の自然を生かしたリフレッシュ体験メニューづくり ○農産物をお金に換えるための仕組みづくり ・新たな特産品づくり、地域の農産品の集出荷体制づくり ・まちの駅、道の駅、学校給食などを活用した農産物の販売 ○生活支援の総合的な仕組みづくり ・過疎地有償運送の取り組みの充実、拡大と、買物支援、配給サービスを付加した新たな仕組みづくり(松原区と連携) ○集落活動への支援、防災活動 ・草刈り等共同作業のサポート、地域の祭りごとへの支援、自主防災組織の活動充実 ○集いの場づくり、健康づくり ・見守り活動、いきいきふれあい広場、受診率向上の取り組み、「あつたかふれあいセンター」的機能の発揮 ○鳥獣被害対策 ・鳥獣に強い集落づくり、サポーターの育成
	松原	大向中平上久保谷下久保谷松原島中	6	153	306	59.2	25km	松原ふれあいセンター	集落活動センター「まつばら」推進委員会	①集落活動サポート ②生活支援サービス ③安心安全サポート ④健康づくり ⑤防災活動 ⑥鳥獣被害対策 ⑦交流・定住サポート ⑧農産物等の生産・販売 ⑨特産品づくり・販売 ■25年1月開所予定	○森林セラピーを核とした交流人口の拡大 ・松原診療所や民間事業者との連携によるメンタルヘルスの取り組み、交流・体験事業の実施 ○農産物をお金に換えるための仕組みづくり ・地域産物(シカ肉等)を活用した新たな特産品づくり(加工施設、集いの場の整備)、地域の農産品の集出荷体制づくり ・まちの駅、道の駅、学校給食などを活用した農産物の販売 ・農業法人と連携した農業研修、体験の実施、集落営農の推進 ○生活支援に向けた仕組みづくり ・過疎地有償運送の取り組みの充実、拡大と、買物支援、配給サービスを付加した新たな仕組みづくり(初瀬区と連携) ・安定した燃料供給体制づくり、複合経営組織の立ち上げ(給油所、農林業資材販売、集出荷システム) ○鳥獣被害対策 ・地域ぐるみの取り組み、サポーターの育成 ○集いの場づくり、健康づくり ・見守り活動、いきいきふれあい広場、受診率向上の取り組み、「あつたかふれあいセンター」的機能の発揮 ○集落活動への支援、防災活動 ・草刈り等共同作業のサポート、地域の祭りごとへの支援、自主防災組織の活動充実
黒潮町	北郷	大屋敷本谷大井川	3	68	144	47.9	5km	旧北郷小学校	北郷地区協議会	②生活支援サービス ⑤防災活動 ⑦交流・定住サポート ⑨特産品づくり・販売 ※あつたかふれあいセンターの併設(③安心安全サポート) ■25年3月開所予定	○地域資源を生かした特産品づくり ・「米飴」、「菜種油」等既存の商品の磨き上げ、販売促進 ・地域の素材を生かした新たな加工品の開発 ○交流体験 ・「菜の花まつり」や「納涼祭」等既存の交流イベントなどの強化、充実 ・「北郷大学」や「ピクニックウォーク」などの新たな交流事業の実施 ○集いの場づくり ・バリアフリー化やワンコイン銭湯等の実施による高齢者の入浴支援と地域内外の交流の拠点づくり ・併設の「あつたかふれあいセンター」との連携による「びんびん作業所」の開設(高齢者等の生きがいづくり、集いの場づくり) ○生活物資の確保に向けた仕組みづくり ・むらのコンビニ「天然素材スーパー北郷」の開設など ○防災活動 ・校舎2階の改築による避難所宿泊体験の実施、自然エネルギーを活用した街灯等の整備

◆集落活動センターの取り組み状況について(平成24年度実施予定分)

【活動区分】 ①集落支援サポート ②生活支援サービス ③安心安全サポート ④健康づくり ⑤防災活動 ⑥鳥獣被害対策 ⑦交流・定住サポート ⑧農産物等の生産・販売 ⑨特産品づくり・販売 ⑩エネルギー資源活用 ⑪その他


市町村名	地区名	構成集落	集落数	世帯数	人口	高齢化率	役場からの距離	拠点施設	実施主体(組織など)	活動区分	活動内容(予定) *計画・構想段階の内容を含む
本山町	大石	大石	1	80	204	46	10km	クラインガルテンMOTOYAMA(検討中)		⑦交流・定住サポート ⑧農産物等の生産・販売 ⑨特産品づくり・販売 ※本山町クラインガルテンとの連携	○交流体験活動 ・棚田を核とした体験、交流イベントの実施 ○移住促進活動 ・クラインガルテンと連携した移住促進事業の実施 ○特産品づくり ・地域の資源を活用した特産品の開発
四万十市	大宮	大宮上 大宮中 大宮下	3	134	297	46.8	20km	(株)大宮産業	(株)大宮産業	①集落活動サポート ②生活支援サービス ③安心安全サポート ④健康づくり ⑤防災活動 ⑥鳥獣被害対策 ⑦交流・定住サポート ⑧農産物等の生産・販売 ⑨特産品づくり・販売 ■25年4月開所予定	○生活物資提供の仕組みづくり ・店舗経営を核に移動販売、宅配などを付加したサービスの仕組みづくり ○安心安全サポート ・NPO法人と連携した見守り活動など、高齢者を地域で支える仕組みづくり ○特産品づくり ・女性グループを中心に地域の資源を活用した特産品の開発、販売体制の確立 ○農産物のブランド化 ・大宮米の共同生産体制の確立、ブランド化による販売拡大 ○交流、定住のサポート ・インターンシップの受け入れによる外部との交流、定住促進 ・新たな交流イベントや体験メニューづくり ○集落活動のサポート ・集落連携による共同作業、行事支援 ○健康づくり ・健康づくりに関する講座やイベントの実施

鳥獣被害対策推進チームの取り組み

項目	取り組み内容	今後の対応等
推進体制	■推進チーム会の実施 ◆実施時期 第1回(5/21) 第2回(8/9) 第3回(10/11) ◆協議内容 ○農林との連携体制の強化、スケジュール ○野生鳥獣に強い集落づくりの推進について ・モデル集落の設置及び鳥獣被害対策専門員活動の強化 ○鳥獣被害対策協議会の設置 ○その他	■推進チーム会 ○野生鳥獣に強い集落づくり ・重点集落の取組みの普及、拡大 ○高知県鳥獣被害対策協議会の設立 ○ジビエの普及の検討
	■専門チーム会(5ブロック6地区) 対 象: 農業振興センター、林業事務所、地域支援企画員 市町村、鳥獣被害対策専門員、鳥獣対策課 内 容: 野生鳥獣に強い集落づくり重点11集落の育成 (集落全体会の実施、集落環境点検活動の実施)	■専門チーム会(随時) ○野生鳥獣に強い集落づくりの推進 ○市町村、JA等との推進体制づくり
1 集落ぐるみの総合的な対策の推進		
◆野生鳥獣に強い集落づくり	■重点11集落の活動状況 ※別紙1参照	■重点集落の育成 ○集落環境調査の実施 ○集落点検マップの作成 ○防護柵の設置計画作成 ★集落のまとめ、防除対策のレベルアップ
◆鳥獣被害対策専門員活動の強化	■鳥獣被害対策専門員の活動強化 ○設置状況 県内9JAに10人の専門員を設置 ○活動内容 管内の被害状況調査の実施 被害対策技術指導の実施 ○活動強化 鳥獣被害対策専門研修に参加 ・鳥獣被害対策リーダー育成研修(4日) ・鳥獣被害対策技術指導者研修(4日) ・サル対策研修等、わな猟技術講習会(ワナ名人講習)等	■専門員活動の強化 ○1専門員10集落(計100集落)を目標に技術指導実施中 ○専門員会の実施
2 団体や行政との総合的な被害対策の協議の場の設置		
	■高知県鳥獣被害対策協議会の設立 ○各機関との個別協議 ○設立準備会の実施(8/9) 構成: JA高知中央会、NOSAI連合会、森林組合連合会、県猟友会 市町村代表、農家代表、県 (専門家)四国森林総合研究所四国支部 活動内容: 各機関・団体との連携による被害対策の推進	■協議会の設立 ○協議会の設立: 11月 ・情報共有及び連携体制の確立 (指導者育成、捕獲対策の実施等)
3 捕獲鳥獣の有効活用(ジビエの普及・拡大)		
	■実態調査及び課題整理 ○実態調査 加工処理施設7カ所(稼働5カ所) H23シカ処理実績130頭 ○課題 高品質び安定供給対策、消費拡大 ○先進事例調査の実施 和歌山県及び日高川町調査	■次年度以降の取組みの検討 ○先進地事例講演会の実施(11/21中四農政局との共催) 島根県三郷町「おおちの山くじら」の取組み ○平成25年度対策の検討
4 シカ捕獲対策の推進		
	■シカ・イノシシの捕獲効率の向上対策の実施 ○わな捕獲の名人による実技研修の実施(10市町村) ワナ捕獲技術向上による捕獲効率のUP 実施済み: 土佐清水市 三原村 香美市 安芸市 南国市(2日) 仁淀川町 大豊町 参加者数: 340名	■講習会実施予定 11月: 須崎市(11/4)、四万十市(11/11)、いの町(11/25) 12月: 黒潮町(12/2)
5 狩猟者の確保		
	■狩猟免許の実施 ○前期(7、8月実施)合格者数 189(▲21) 内訳: ワナ164(▲14)、銃25(▲7) ■林業関係従事者への予備講習会の実施 ○シカ被害が甚大な森林での捕獲促進のため、林業従事者への狩猟免許取得を促進・強化するため、予備講習会の実施 ○狩猟免許予備講習会の開催(県内主要3カ所) ・対象者: 林業関係企業職員、森林組合職員等(約100人)	■狩猟免許後期試験及び臨時試験の実施 ○後期試験 12/16(日)四万十市 2/2(土)、3(日)高知市 ○臨時試験 1/19(土)津野町 1/20(日)田野町 1/27(日)大豊町 ■林業関係従事者への予備講習会の実施 ・実施時期: 12/2(日)四万十市 1/19(土)安芸市 1/20(日)高知市

野生鳥獣に強い集落づくり(重点集落の取組み状況)

鳥獣対策課

番号	市町村名	集落名	世帯数	レベル	取組み状況	柵の設置計画等	備考
1	室戸市	黒見 (くろみ)	18	1 - 2	<p>1 第1回専門チーム会の開催 ・構成: 農業振興センター、林業事務所、市町村、鳥獣被害対策専門員 ・時期: 5/28~6/5 ・内容: 計画作成</p> <p>2 集落代表者からの聞き取り調査の実施 ・時期: 6/5~6/22</p> <p>3 集落全戸アンケートの実施・集計</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>4 第2回専門チーム会の実施 ・時期: 7/10~9/4</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>◆集落の課題整理・今後の計画 ◆集落のレベル評価</p> </div> <p>5 集落全体学習会の実施 ・時期: 7/20~9/18 ・内容: 鳥獣被害対策の基礎アンケートの結果課題整理今後の計画(意見交換)</p> <p>6 集落環境点検 ・時期: 9/19~現在実施中</p>	・次年度に向けて検討	・サル大量捕獲の検討
2	芸西村	道家 (どうけ)	5	0 - 4		・次年度に向けて検討(一部村単で設置)	・住民が狩猟免許を取得 ・防護柵(ネット)を一部設置 ・有害捕獲を実施中
3	香美市	神池 (かみいけ)	28	1 - 4		未定	・非農家も参加して勉強会を継続
4	大豊町	八畝 (ようね)	36	2 - 2		11月下旬以降に柵設置予定	
5	本山町	古田 (ふるた)	50	3 - 3		12月以降柵設置予定(防護柵4kmをH23年度に設置済)	☆土佐町溜井・伊勢川集落へ波及(学習会(10/10))
6	越知町	鎌井田本村 (かまいだほんそん)	69	0 - 1		柵設置予定有り	・専業農家はいなく、非農家が30世帯で合意形成が鍵
7	仁淀川町	古田 (ふるた)	20	1 - 4		柵設置予定有り	・事業に先立ちH24年3月20日に全体会実施
8	津野町	北川 (きたがわ)	23	1 - 4		柵設置予定有り 集落環境点検実施議に計画作成	
9	梶原町	松原 (まつばら)	52	1 - 4		柵設置予定有り	・国交付金等を活用して7月から独自に勉強会を開催中(8月末時点で2回開催)
10	四万十町	窪川中津川 (くぼかわなかつがわ)	10	1 - 2		柵設置予定有り	
11	四万十市	東富山 (ひがしとみやま)	121	1 - 4		未定	・地域が広範に亘ることから集落を区別して実施 ・9/26被害調査を実施(NOSAI等)

移動手段の確保推進チームの取組状況と今後の予定

1 推進チームの取組状況

- (1)研修会開催等
 - ①市町村担当職員研修会開催
平成24年8月3日(金) 13:30～17:00 高知会館 「飛鳥」
(内容) 四国運輸局による法、制度等説明
大豊町、仁淀川町、四万十市の事例発表
市町村支援マニュアル(案)の説明等
 - ②県内先進地視察研修の実施
平成24年8月23日(木) いの町、四万十町(泊)～24日(金) 梶原町
 - ③市町村支援マニュアル作成
平成24年10月16日(火)「中山間地域における移動手段確保対策の手引き」
初版完成。中山間地域対策課ホームページに掲載し、市町村等へ通知。
 - ④交通維持対策に要する経費ととりまとめ(交通運輸政策課)
バス(民間、市町村営、スクール等)、乗合タクシー、タクシーチケットなどの市町村が負担する移動手段に要する経費とそれ以外の鉄道、電車、航空、フェリーなどの総額をとりまとめし、今後の交通維持対策の検討資料として活用。

2 市町村の取組状況

- (1)地域公共交通会議未設置(13市町村)の訪問状況
(→全 13 市町村を訪問)
 - ・既存の移動手段を見直し、見直し策検討中、見直し策検討予定(9)
(室戸市、安田町、馬路村、本山町、土佐町、大川村、日高村、佐川町、越知町)
- (2)地域公共交通会議設置(21市町村)の状況
(→全 21 市町村を訪問)
 - ・既存の移動手段(路線バス(市町村内完結路線等))を定期的に見直し(4)
(北川村、芸西村、香南市、仁淀川町)
 - ・きめ細かな移動手段(デマンド型乗合タクシー、過疎地有償運送)を導入・継続(2)
(大豊町、梶原町)
 - ・平成24年度事業で、既存の移動手段を拡充、新規の移動手段を導入・調査検討中(13)
路線バス(市町村内完結路線)の拡大(4) (安芸市、土佐市、四万十町、黒潮町)
デマンド型乗合タクシー・バスの拡大(2) (いの町、四万十市)
デマンド型乗合タクシーの新規運行(2) (高知市(実証運行)、南国市)
新規の移動手段の調査・検討(5) (香美市、須崎市、中土佐町、土佐清水市、宿毛市)

3 今後の予定

- (1)市町村の取り組み支援
引き続き、既存の移動手段の見直しを進める市町村を中心に訪問しながら支援を継続する。
- (2)来年度予算等の検討
市町村の課題を踏まえ、来年度予算に向けた支援策の見直し。

項目	横濱市町村にまたがる路線バス		単一市町村内で完結している路線バス		路線数(系統数)	バス	バス	バス	バス	バス	バス	各種制度等の実施状況			地域公共交通会議等	地域交通の確保・改善取組み状況
	民営(緑ナンバー)	運行会社	民営(緑ナンバー)	運行会社								市町村営(白ナンバー)	市町村営(白ナンバー)	市町村営(白ナンバー)		
安芸地域	東洋町	東部交通、徳島南部バス			2路線	1社										平成21年度から福祉バス別役線(水曜日)を増便、計2路線を1台で運行中。町が回収・精製した家庭廃油を燃料に利用し、燃料代は経費ゼロで運行。福祉バスとして位置付け、山間地域で生活する高齢者の生活を支える移動手段の確保等について、室戸市・中山間高齢者生活支援事業対策委員会にて検討予定。
	室戸市	東部交通				7社										平成23年度からスクールバスへの無料乗り合わせ(中山間地区住民を対象)を実施中。福祉バスとして位置付け、財源対策を含めた地域の実情に合わせた新たな移動手段確保対策を検討中。
安芸地域	安田町	東部交通				2社										平成24年度からスクールバスへの無料乗り合わせ(中山間地区住民を対象)を実施中。福祉バスとして位置付け、財源対策を含めた地域の実情に合わせた新たな移動手段確保対策を検討中。
	北川村	東部交通				なし										福祉バスとして位置付け、通院ニーズ等に対応する新しい移動手段確保対策を検討中。
安芸地域	馬路村	東部交通				1社										福祉バスとして位置付け、通院ニーズ等に対応する新しい移動手段確保対策を検討中。
	安芸市	土佐電DS、東部交通				5社										安芸市元氣バスを定期的に見直し、平成24年度から、赤野・穴内地区に1路線を増便。民間バス路線と合わせて市内のほぼ全域をカバー。
安芸地域	芸西村	土佐電DS				1社										村営バスを定期的に見直し、交通空白地の解消・効率的な運行方法を検討中。
	香美市	土電、東交通				10社										香美市地域交通対策検討委員会を、旧町村ごとの3つの小委員会に分け、地域ごとの実情に応じた交通対策を検討中。
物部川地域	香南市	土佐電DS				3社										市営バスを定期的に見直し、平成23年度から①野市・香美間で一部ルート変更。②3路線でダイヤ増便。③吉川線で香我美駅→夜須駅に乗り入れ。④山間部でデマンド運行。
	南国市	土電、東交通、土佐電DS				7社										「南国市生活交通ネットワーク計画」に基づき、平成24年度は①上倉、黒滝等8地区でデマンド型乗合タクシー運行開始。②市委託路線の空港→植田線を見直し、植田～JA高知病院線、前浜～JA高知病院線の2路線に分割した。
高知市	高知市	土電、土佐電DS、東交通、北部交通				41社										「高知市地域公共交通連携計画」に基づき、平成24年度は①土佐山地区・鏡地区でデマンド型乗合タクシーの実証運行。②バス路線(北部交通)と乗合タクシーの乗り換え場を整備。
	本山町	東交通、嶺北観光				1社										乗合タクシーを中心とした6集落で、移動手段確保対策も含めた住民要望調査を実施予定。
嶺北地域	大豊町	東交通、嶺北観光				3社										町内全域を1か所に分割してそれぞれに起点を置き、目的地を町内・本山町・高知市に設定したデマンド型乗合タクシー(タクシー制)を導入(町内病院からの帰り便)、町民バス(無料)を実施中。
	土佐町	東交通、嶺北観光				1社										町内の交通体系の見直し策を検討予定。
仁淀川地域	大川村	嶺北観光				なし										平成25年度以降の福祉バスのサービス拡充策(村外への運行範囲の拡大)を検討予定。
	いの町	土電、土佐電DS、東交通、北部交通、嶺北観光、黒岩観光				4社										「いの町生活交通ネットワーク計画」に基づき、町内全域にわたって、地域の事情に応じた運送手段を蓄々と導入。平成24年度から、香北、中追、横敷・陸地区でデマンド型乗合タクシーを導入。併せて町内バス路線のダイヤを見直し、町内山間部からJR伊野駅まで出てくる仕組みを充実。
仁淀川地域	土佐市	東交通				6社										「土佐市公共交通活性化計画」に基づき、平成24年度はデマンド型バス(市委託)をJR伊野駅まで延伸。鉄道便との連携を強化。
	日高村	土電				1社										平成25年度国補助事業の活用を視野に入れた、村営バスの見直し策を検討中。
仁淀川地域	佐川町	黒岩観光				3社										福祉バスとして位置付け、現行のタクシー・ガソリンチャーター以外の対策として、新たな移動手段確保対策を検討中。
	越知町	黒岩観光				2社										役場内検討チーム会を定期的に開催。福祉バスの活用や路線バスの見直し等、改善策を検討中。
仁淀川地域	須崎市	東交通、高陵交通				3社										町内全域を網羅する、町営バス(9路線)、コミュニティバス(30路線)を運行中。小中学校の統廃合に伴う、スクール便の見直しなど定期的に見直しを実施。
	津野町	高陵交通、高南観光				2社										平成23年度に公共交通利用困難地域における新たな交通手段の調査・検討事業を実施。長期的な公共交通計画の策定、交通空白地での実証運行等検討中。
高橋地域	中土佐町	高陵交通、高南観光				1社										平成23年度からタクシー・券助成内容を見直し、(1枚あたりの金額を変更し1回の使用枚数を緩和)福祉バスとして位置付け、高齢者保健福祉計画を策定していき中でニーズ調査等を行い、平成23年5月から2地域で過疎地有償運送の運行開始。並行して、通院用タクシー制、保健福祉事業への送迎サービスを導入。
	構原町	高陵交通				2社										福祉バスとして位置付け、高齢者保健福祉計画を策定していき中でニーズ調査等を行い、平成23年5月から2地域で過疎地有償運送の運行開始。並行して、通院用タクシー制、保健福祉事業への送迎サービスを導入。
高橋地域	四万十町	高南観光				4社										「中土佐町生活交通ネットワーク計画」策定中。平成24年度中に①JR土佐久礼駅発4路線②大野見地区北部2路線のコミュニティバスの実証運行を行う予定。
	黒潮町	高陵交通、高南観光				1社										「四万十町生活交通再編計画」に基づき、旧町村単位で完結するコミュニティバスを段階的に導入。平成24年度から十和地区で6路線、大正地区で3路線が本格運行開始。
高橋地域	四万十市	高南観光				8社										「黒潮町地域公共交通連携計画」に基づき、町内の交通空白地域の解消を行うため平成22年度から川奥地区・市野々川地区での路線バスの実証運行を行い、平成24年度より本格運行を開始した。
	土佐清水市	高南観光				4社										「四万十市地域公共交通連携計画」に基づき、平成24年度から①富山地区・藤岡地区にデマンド型乗合タクシーの運行エリアを拡大。②安芸地区に中村まちバスの運行エリア拡大。③市役所への乗り入れ、100円刻み運賃の導入など、利用促進策の実施。
高橋地域	宿毛市	高南観光				6社										平成24年度からNPO法人との協働事業による、市全域をカバーする新しい地域内移動システム構築事業を実施中。
	大月町	高南観光				3社										スクールバス路線(橋上ルート・栄喜ルート)を定期的に見直し。乗合タクシー等、より効率的な移動手段を検討中。
高橋地域	三原村	高南観光				1社										地域からの要望により、平成24年度から町内路線バスを一部延長。

農林水産直販所への支援

平成24年度汗見川集落活動センターに関連する支援計画

項目	支援対象	取組内容	4~6			7			8			9			10			11			12			1			2			3		
						上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
【加工品開発・改良・販路拡大】	汗見川活性化推進委員会地域づくり推進部会・生産者・加工品製造者	既存商品の販路拡大、商品改良	<p>地域内(川村商店、末広、さくら市等)、地域外(てんこす、まるごと高知等)での継続的な販売</p> <p>既存商品の改良、販路拡大への継続的な支援(農林水産物加工商品開発支援アドバイザー制度の活用、首都圏販売店への提案・マッチング等)</p> <p>加工試作品の試食会開催 (8/26)</p> <p>首都圏小売店等への提案 (9/15)</p> <p>消費者モニター制度による商品評価の実施、「まるごと高知」でのテストマーケティング</p> <p>商品改良の実施、製造工程のチェックと衛生管理の徹底などの首都圏店舗での試験販売に向けた支援</p>																													
	汗見川活性化推進委員会地域づくり推進部会・生産者・加工品製造者	地域資源を活用した新たな商品、加工品の開発	<p>山菜、シカ肉の活用・しそジュース等を使ったゼリーの開発等</p> <p>既存原料の生産量、生産体制を基にした加工品開発への継続的な支援(農林水産物加工商品開発支援アドバイザー制度の活用等・使用原材料確保のための在来作物の調査)</p>																													
【地域の直販所への支援】(地域アクションプランとの連携)	本山さくら市運営委員会	商品の充実に向けたオリジナル加工品の検討、商品情報の充実	<p>店づくりと連動したしそジュース等汗見川関連商品の充実、販売拡大</p> <p>農林水産物直販所支援事業、農業創造セミナーフォローアップ研修等による魅せる店づくり支援(地域アクションプランとの連動)</p>																													
【人材育成】	汗見皮地区集落活動センター構成員	集落活動センターを中心とした収益活動の自主的なプランづくり	<p>次年度の農業創造セミナー等への参加に向けた誘導</p>																													

商品ラインナップの充実

具体的試作への取組

継続的な支援

平成24年度 北郷地区集落活動センターに関連する支援計画

項目	支援対象	取組内容	4~6			7			8			9			10			11			12			1			2			3		
			上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
【人材育成】	北郷地区集落活動センター構成員(北郷ひばり工房)	集落活動センターを中心とした収益活動の自主的なプランづくり	内容の周知			農業創造セミナー			・セミナー、先進地事例調査、食のワークショップへの参加			・活性化計画の作成			・成果発表									集落活動センター活動計画等への成果の活用								
【加工品・改良・販路開拓】	ともこ工房(米飴)	集落活動センターの活動プランづくり及び地域アクションプラン(黒潮印の商品開発)との連動	米飴の生産販売計画策定及び販路拡大への支援			製造業者の要望確認及び同類商品に関する情報収集(アドバイザー制度の活用)、高品質スーパー、高知県食品外販協同組合、飲食店等への商品提案			首都圏小売店等への提案(9/15)			消費者モニター制度等による商品評価の実施			商品改良の実施、継続的な提案とPR			2月下旬~3月「黒潮町のさしすそ」商品を中心とした首都圏複数店舗でのフェア・テストマーケティング			生産体制の確立											
【地域の直販所への支援】	道の駅ピオス大方(ひなた屋)・JAこうち幡多市	「さしすそ計画」に基づく加工品等の販売強化	県内外販売業者との連携			直販所支援事業(アドバイザー派遣)等による店づくり支援												首都圏でのフェアと連動した販促イベントの実施を予定			継続的な支援											

農林水産物加工商品開発アドバイザー派遣事業受付

相談案件	申出日	名前	主体形態	販売(予定)直販所名	主たる案件内容	担当者事前ヒアリング	実行	中止	派遣AD	備考
1	5/24	よさこい有機の会	団体	-	玉葱スープ(粉末・冷凍)の開発についてのアドバイスを希望。	6/6			榊経営研究所 榊AD	
2	5/22	有澤芳郎	個人	太陽市・	柿の葉茶生産者。地蜜(日本)の生産者でもあり、併用した加工商品などのアイデア出しを希望	6/11	7/20		こうち暮らしの楽校 松田AD	
3	5/22	宗安寺きのごセンター	個人	太陽市・	なめたけ・しいたけを利用した佃煮などの加工商品開発に関するアドバイスを希望	6/1			-	
4	5/23	土佐市 市川	個人	とさのさと	葱生産者。葱の加工商品開発に関するアイデア出しを希望。	6/1	7/20		こうち暮らしの楽校 松田AD	
5	5/31	森の洋菓子工房ポンドエトッティ	直販所	韭生の里	パウンドケーキの改良を希望(しっとり感の持続)	6/14	7/25		「yakko」 松崎AD	
6	5/28	mederuキッチン 森岡多絵	レストラン	やすらぎ市	メロン加工品(パン・ジュレなど)のアドバイス希望	6/14	10/15		こうち暮らしの楽校 松田高政	
7	5/31	馬路村農協女性部	直販所	ゆずの森	ゆず大福などスイーツの開発					
8	5/31	日高さんさん市	直販所	日高さんさん市	トマト加工品(旬がすぎてもトマトを求めに来られる方に対応できるように)	7月 (トマト部 会以降)				
9	5/31	香南市あぐりのさと	直販所	香南市あぐりのさと	ゆず果汁・山北みかん果汁を使った加工品開発					
10	6/11	碁石茶(生活改善グループ)	グループ	大豊町直販所	碁石茶せんべいを中心とした、せんべい全般の試作検討	6/18	10/3;11/27		(企組)さくら堂じゃぱん 徳広	
11	7/17	池内製茶	個人	レストパークいの	土佐茶の加工品開発	7/19	11/2;12/3;1/23		朝日エアコム(株)	
12	9/5	ピレッジ影野	農事組合法人	四万十の蔵・あぐり窪川・みどり市・とさのさと	ピーマン味噌の贈答用商品開発 包装形態、デザインの手導、ブルーベリージャム、ピーマン味噌などの販売先の開拓方法	9/12	10/18		なかじま企画 中島和代	

魅せる直販所アドバイザー派遣事業受付

相談案件	申出日	事業実施主体名前	主体形態	市町村	主たる案件内容	担当者事前ヒアリング	実行	中止	希望アドバイザー	備考
1	7/9	有限会社なはり観光文化協会	直販所	奈半利町	別紙※事前確認書参照		11/7		株なかじま企画事務所 中島和代	
2	7/2	(有)津野町ふるさとセンター	直販所	津野町・高知市	8/18リニューアルOPENの風車の十津店を中心に、高知市に出店している店3店(瀬戸・十津(高知市)・本店(津野町))のレイアウトへのアドバイス、品揃えと商品の包装の改善についてのアドバイス。				モデルピレッジ小松一之 (080-3166-7078)	
3	9/11	株式会社高知黒潮農園	直販所	香南市	OPEN一年以内の店の売上UPに向けたアドバイス。販促、POP、品揃えなどへの助言。		10/19		ポップアート研究所 臼井浩二	